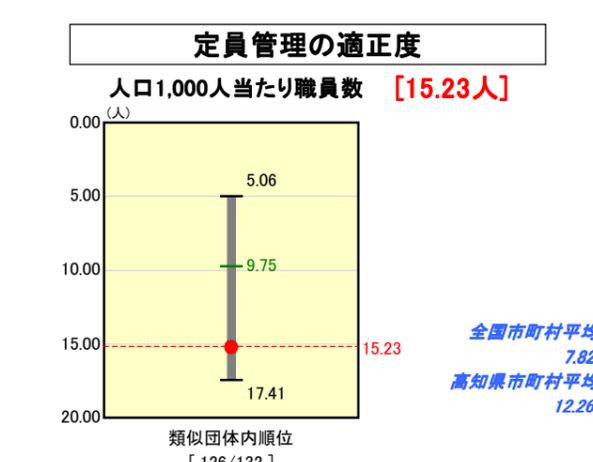
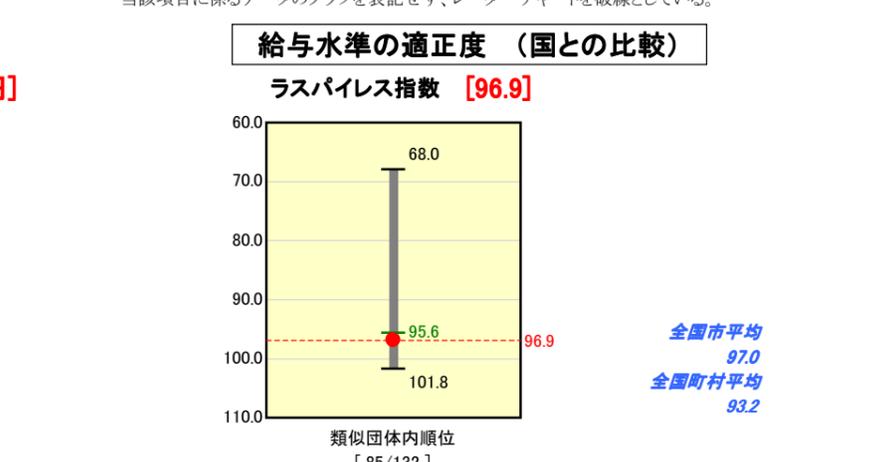
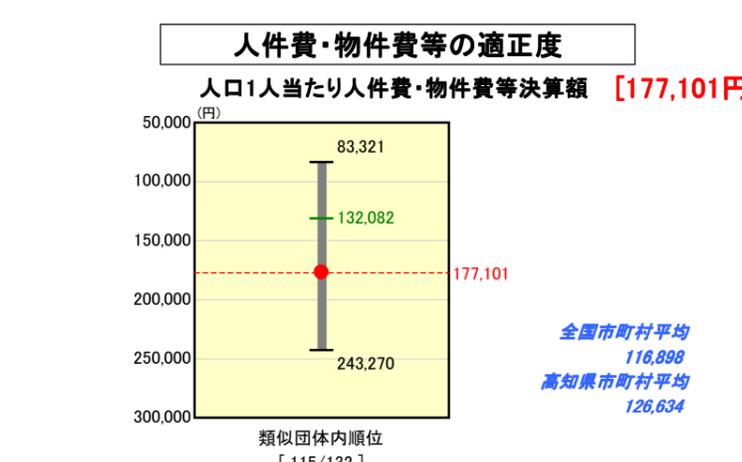
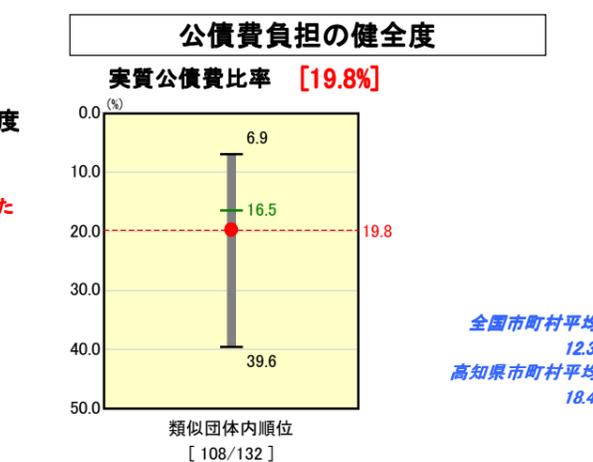
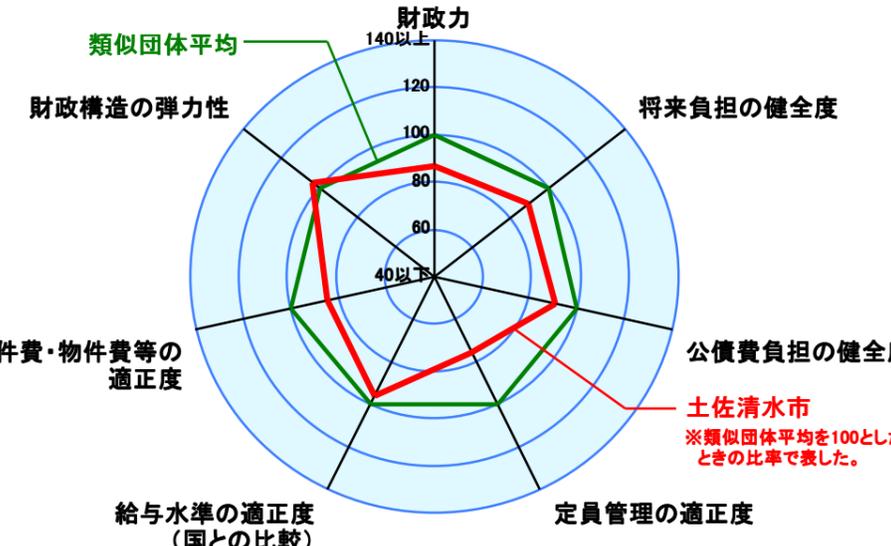
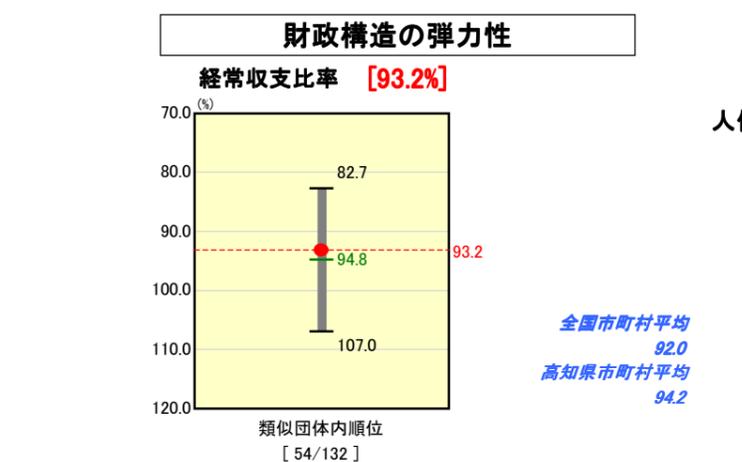
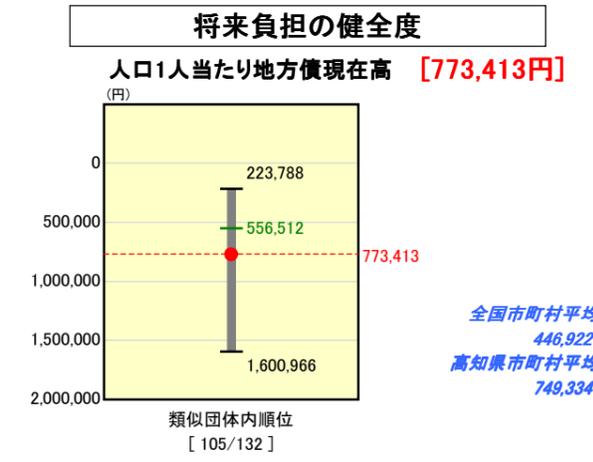
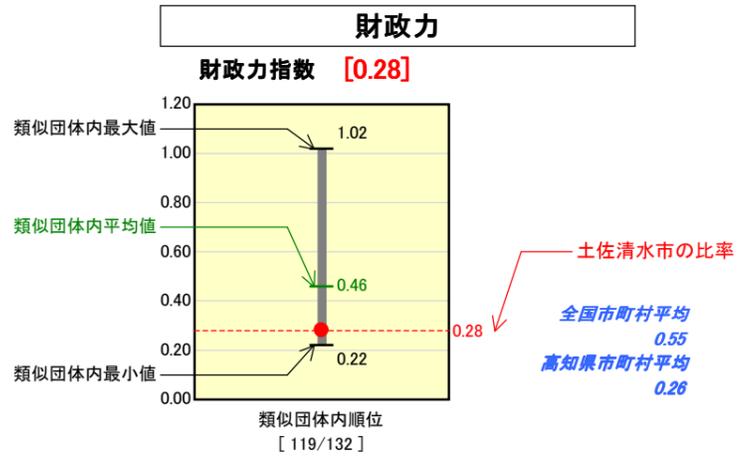


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 高知県 土佐清水市

人口	17,329人	(H20.3.31現在)
面積	266.54	km <sup>2</sup>
歳入総額	8,826,309	千円
歳出総額	8,755,213	千円
実質収支	64,828	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
過疎化、少子高齢化、長引く景気低迷による個人・法人税関係の減収などから0.28と類似団体平均を下回っている。

**【経常収支比率】**  
これまで団塊世代の退職者に対し、新規採用は1/2以下等により人件費の削減、物件費及び投資的経費の抑制等を実施してきたが、市税収入等の減少により類似団体平均を上回る93.2%となっている。今後も市税等の収入減少、扶助費等の支出増加によるポイント悪化するものと思われる。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
集中改革プラン等に基づき学校・保育所の統廃合、施設の外部委託化を進めているが、消防署・保育所を設置しているため、類似団体平均を上回っている。

**【ラスパイレス指数】**  
これまで各種手当については見直しを実施してきたが、給与カットを実施していないため類似団体平均より上回っている。今後は状況により給与カットの実施をしなければいけないと考える。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
集中改革プラン等に基づき学校・保育所の統廃合、施設の外部委託化を進めているが、消防署・保育所を設置しているため類似団体平均を上回っている。

**【実質公債費比率】**  
これまで集中改革プラン等に基づき地方債の発行を抑制していたが、大型事業の元金償還開始等に伴い類似団体平均を上回っている。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
臨時財政対策債等の発行により類似団体平均を上回っているが、集中改革プラン等による投資的経費の抑制により平成17年度をピークに減少している。